

2016年10月9日
NO. 1645

【発行】
日本共産党
市会議員団
ご相談は市役所
議員団控室へ
私部1-1-1
☎892-0121
(内線301)



中上 さち子
倉治 6-17-13
☎893-6785



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835



藤田 まり
私部西 2-16-13-310
☎397-3027

9月議会 一般質問

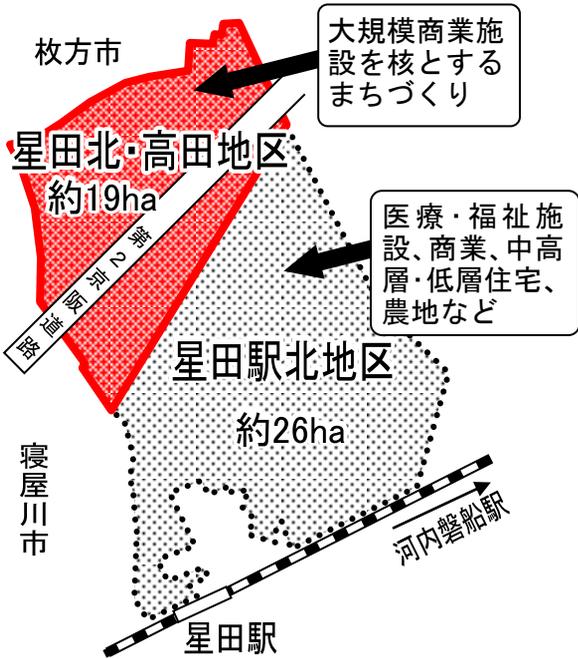
星田北・駅北の土地区画整理事業 市民に計画内容を説明し、十分な議論を！

星田北エリアで、地権者が土地区画整理の準備組合を設立し、事業化をめざしています。日本共産党は、9月議会的一般質問で、市として計画内容を市民に説明し、意見を聞くことを改めて求めました。現時点での計画内容等についてお知らせします。

準備組合が設立

計画地は、星田駅北側の「駅北地区」(約26ha)と第二京阪沿道の「星田北・高田地区」(約19ha)の農地が広がる広大な地域です。駅北地区では今年9月、星田北・高田地区では昨年9月に地権者が土地区画整理準備組合を設立し、事業化をめざしています。

土地区画整理事業は、地権者が土地を提供(減歩)して、道路や公園などをつくる用地にあて、土地の一部を売却(保留地処分)し



て事業資金にあてる制度です。都市計画道路や幹線道路の整備費用などにたいして、国・府・市の補助制度があります。

事業計画の概要

駅北地区では、医療・福祉施設や商業、低層・中高層住宅など、星田北・高田地区では大規模商業施設(イトーヨーカ堂アリオの予定)を核としたまちづくり(平成33年まちびらきを目標)が検討されています。両地区とも農地を集めて農

地ゾーンを設けます。

区域内で、都市計画道路「交野中央線」「星田駅前線」の整備が計画されています。また、交野市は区域外の事業として、駅北側の駅前広場の拡充、星田駅前線の枚方市域への延伸、交野中央線の府道交野久御山線との接続を計画していま

市も積極的に支援

す。これらは、市民の意見が十分反映されたものにする必要があります。

星田駅北地区は、総事業費が約89億円で、地権者の保留地処分金が63億円、国府市の補助金が25億円の試算です。星田北・高田地区は総事業費が約44億円で、保留地処分金27億円、国府市の補助金約18億円の試算です。

市は、「星田北エリアは利便性が高く、開発のポテンシャルが高い。放置すると無秩序な土地利用が危惧される。交野のリーディングゾーンとして若い世代を呼び込みたい」として、区画整理事業にむけ支援してきました。市長戦略では市の補助金(区域外の事業も含む)を上限30億円で支援するとしています(うち9割は市債を発行)。

(裏面へ続く)

土地利用計画案(市の資料をもとに作成)



- 区域外事業
- ①駅前広場(駅北側)の機能強化
 - ②星田駅前線を府道18号線まで延伸
 - ③交野中央線を府道交野久御山線に接続